静岡大学がめざす将来像
～知の結集と新たな価値創造に向けて～

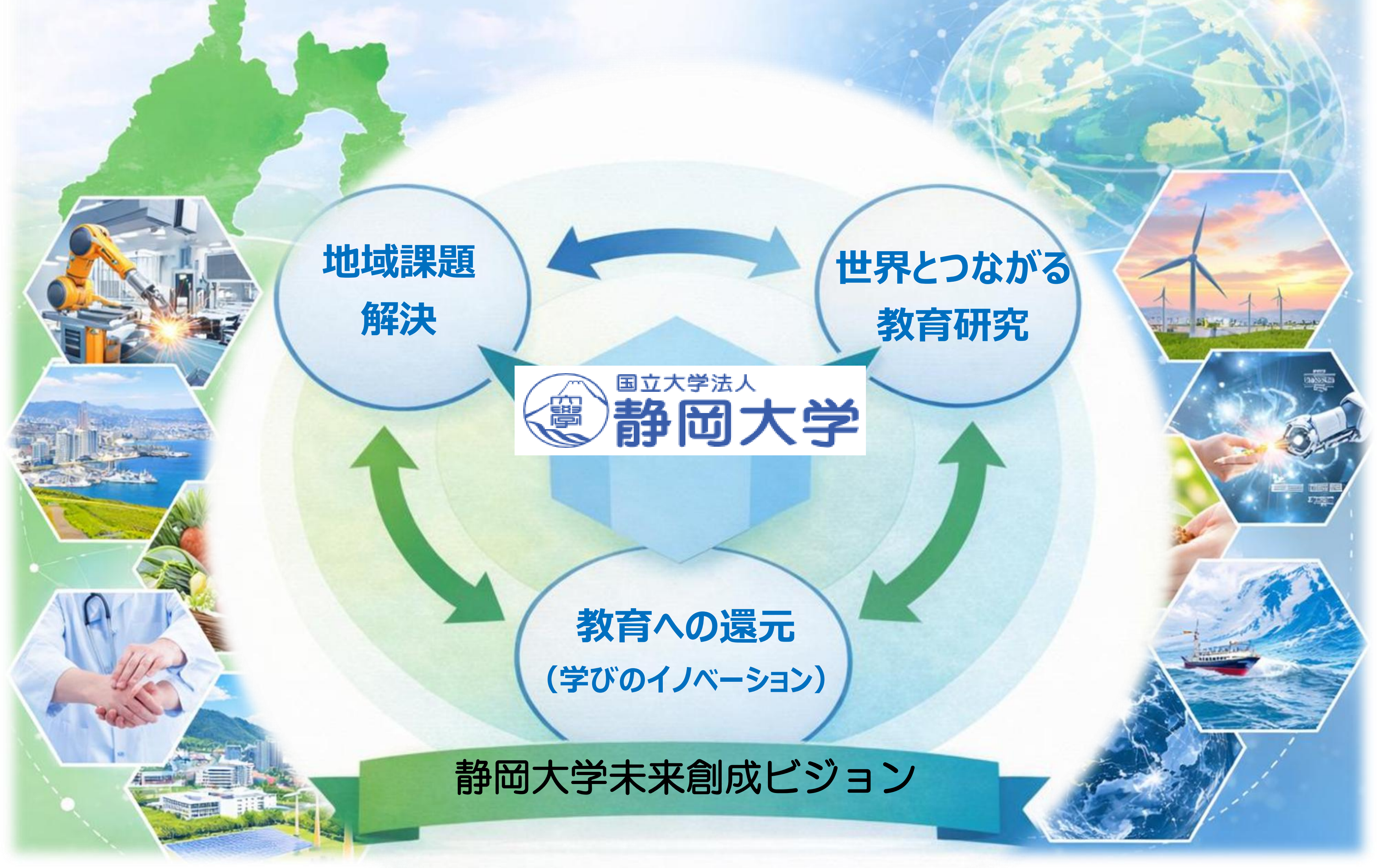
国立大学法人
静岡大学

2026年3月11日

©All rights reserved

世界とつながり地域をつなぐ

知の結集と新たな価値を創造する大学



静岡という「日本の縮図」に総合知を

静岡の課題 ＝ 日本の課題 ≒ 世界の課題

医療・健康

地域医療・介護体制の維持
健康寿命の延伸

災害

南海トラフ巨大地震・津波への備え
減災・復旧体制強化

産業

中小企業の担い手・技術継承
基幹産業の転換期

農業・林業

担い手不足と高齢化
生産性・付加価値の向上

**静岡県は
日本社会の課題が凝縮され
たフィールド**

環境

自然環境の保全と利活用の両立
脱炭素・再生可能エネルギー

海洋

海洋DXの推進
海洋資源の持続的活用

教育

人口減少と人材育成
教育の高度化・多様化

分野を超えて知をつなぎ、地域と共に発展する総合大学

静岡大学未来創成ビジョンを策定

ビジョンを羅針盤に、共創・総合知・実装を一体で進める

Ｇ１　ソーシャルウェルネスの実現
個々の身体的、精神的、そして社会的に健康・健全で安心な社会の創生

Ｇ２　レジリエント社会の構築
自然的・社会的リスクに対してしなやかな社会の創造

Ｇ３　イノベーションの創出
独創性に富んだ科学技術の創出による、世界を先導する地域社会の創生

Ｇ４　スマートコミュニティの実現
AI･IoTの活用や人材育成により、地域課題を解決するスマートコミュニティを実現

Ｇ５　グリーン社会の構築
グリーン産業を強化し、持続的な経済成長と社会発展を可能にするグリーン社会の構築

Ｇ６　海洋研究の推進
海洋環境を最大限に活用し、バイオ分野の先端技術と海洋研究の融合により海洋における課題を解決するとともに地域産業の成長・発展を先導

Ｇ７　高等教育機関等との一体的連携
高等教育・研究機関及び地域コミュニティとの連携による国際性豊かで多角的視点を持つ人材の育成

Ｇ８　生きる力を支える教養教育改革
生きる力を支え、総合知を体現できる教養教育改革を推進し、高度専門人材を輩出

Ｇ９　県全域への教育研究拠点への展開
共創により生み出される成果を基に、東部地区に新たな拠点を置き、教育研究を県全域に展開

県全域との共創により、課題解決に取り組み、世界に展開

静岡大学の強み・ポテンシャル

様々な“知(シーズ)”による社会課題解決

国立大学法人 静岡大学

医療・健康

- ヘルスデータ活用
- 医療応用、バイオ技術
- 地域住民との健康づくり
- 倫理・法律に基づいた医療
- 浜松医大との医工情連携

など

防災

- 地震・津波データ解析・モデル化
- 河川氾濫のリアルタイム予測
- 避難行動モデリングと行動誘導設計
- 防災人材育成・教育コンテンツ

など

産業・ものづくり

- 電子工学研究所
- 高度センサー・情報処理
- プロセス、シミュレーション技術
- AI・DXによる新産業創出

など

情報

- 環境・医療等へのAI・データ活用
- センシング、AI、IoT技術
- 可視化・予測するデジタル技術

など

総合知

分野の厚みと広がりが、
総合大学としての力となる

環境・エネルギー

- グリーン科学技術研究所
- カーボンリサイクル技術
- レアメタル等回収技術
- 生物多様性、資源維持

など

農業・林業

- バイオインフォマティクス
- スマート農業技術
- 食品・バイオ・有用物質
- 木質・バイオマス
- 森林防災・流域管理、フィールド

など

教育/国際化

- 附属学校、高大連携
- 生涯学習、リカレント教育
- DXを取り入れた教育
- ABPプログラム
- 静岡・インドの共創を促進

など

海洋

- 駿河湾のサクラエビ:資源回復・養殖・地域連携
- 静岡理工科大とのマリンインフォマティクス

など

静岡大学は“知の基盤”を生かし、課題解決に挑む

地域課題解決のための「知の結集・掛け合わせ」

多様な“知(シーズ)”をマネジメントし社会課題を解決

医療・健康

創薬・先端医療

- 地域医療・介護体制の持続性
- 健康寿命の延伸

健康・医療・福祉分野における地域課題解決（工×情×浜松医大） G１・３
AI×ヒトが作り出すウェルビーイング社会（全学） G１・３・４
山間部地域におけるシステム開発（人×情×グ）G１・４

人口減少

- 地域人口減少・少子高齢化の進行
- 地域社会・地域経済への影響（若者の流出）

地域持続可能モデルの構築（人×融合グ）G１
東部サテライトと沼津オフィス活用（全学）G３・９

災害・防災

防災・国土強靭化

- 南海トラフ巨大地震・津波への備え
- 防災・減災・復旧体制の強化

防災予測と危機管理（山岳×人×理×農×他大学）G２
防災教育の理論的・実践的研究（教×防災セ）G２

国立大学法人 静岡大学

多様な「知」のマネジメント

産業

航空・宇宙、量子

- 中小企業の担い手・技術継承
- 基幹産業の高度化・構造転換

光と電子の融合イメージング・制御（電×工×他大学）G３
静大衛星STARSの光学観測（工×情）G３

AI人材不足

AI・半導体、デジタル･サイバーセキュリティー、情報通信

- AI・ロボット等の活用を担う人材の不足
- 中小企業等のデジタル化の遅れ

AIデジタル技術を活用した研究・教育改革（全学）G４・８
数理・DS・AIリテラシー教育の推進・高度化（全学）G４・８

環境

資源・エネルギー安全保障・GX

- 自然環境の保全と利活用の両立
- 脱炭素・再生可能エネルギーの推進

融合CO2資源化システムの研究・開発（グリ×工×理×農）G３・５
水素循環社会に向けた実装（グリ×工×他大学）G３・５

教育

- 人口減少社会に対応した人材育成
- 教育の高度化・多様化

アントレプレナー教育、リカレント教育、海外フィールドワークの拡大（全学）G７・８・９
国際感覚を持った人材育成（全学）G７・８

海洋

海洋、情報通信、港湾ロジスティクス

- 海洋DXの推進
- 海洋資源の持続的活用

海流中の微小生物挙動予測（工×情×他大学）G４・６

農業・林業

フードテック、合成生物学・バイオ

- 担い手不足と高齢化への対応
- 生産性向上・高付加価値化

熟練知を可視化する栽培支援基盤の創出（グリ×農×情×他大学）G４・５

注１）G１～９は静岡大学未来創成ビジョンの９つの目標、注２）青太字は日本成長戦略会議で示された「危機管理投資」・「成長投資」の戦略17分野

新たな価値創造から社会変革へ

社会課題を解決をしながら、世界とさらにつながる地域へ

～静岡から、世界へ～